えちえち大福
EchiEchiDaifuku
淫魔に囚われた少年少女が
裸で密着したまま丸呑みされて
ひたすら精を絞りとられるお話

ここが

悪魔が住み着いてると噂になってる館ね…

本当にやるの？

僕たち二人だけで悪魔の討伐なんて…

心配しすぎよ

ここで手柄を立てれば

私たちの年齢でも冒険者登録させてくれるかも!!

見習い剣士 セレナ

見習い賢者 ゆう君

ほら入るよ

う…

うん…

鍵は掛かってなさそうね

ギィィィ…

……
ズゥゥゥン…
誰も居ない…？
油断しちゃだめよ
いつ悪魔が襲って…
来る…
ドゴ
ッ

……え？

ゆう君!?

ガラッ

ズルッ

あら…

ひた…

今日のお客さんは

ずいぶん可愛いのね♡

……!!

上級淫魔(サキュバス)!!

大丈夫よ
お嬢ちゃん
急所は
外してあるから
大した怪我じゃ
ないわ♡
手加減!?
どうして…
決まってる
じゃない♡
ばっ
ウンッ
殺しちゃったら
精気を吸収
できないからよ♡
うあっ…
きゃあっ!?
グチュッ
グチュッ
グチュッ
ギュュュッ

触手が…
はー…
はぁー…
身体に絡まって…
ズルッ
服がっ…!!
ビリ
ビリ
ビリ
あら…
この感じ…
お腹に
変な紋章が
浮き出てきた…
ぞく
ぞく
ぞく
はー…
はぁ…
身体が熱い!!
ぞく
ぞく
ぞく

あたし達をどうする気…!?

言ったでしょ あたしのご飯は人間たちの精気なの♡

ガクッ

ガクッ

ギシッ

ギシッ

ギチ…

ガクッ

ガクッ

ガシッ

人間たちに快楽を与えるとプリプリの精液やトロトロの愛液をいっぱい分泌するでしょ

若い人間の精気は最高のご馳走なの♡

殺すなんて
もったいない
じゃない♡

ズズズズズ…

ゴゴゴゴゴ

生きたまま
あたしの胎内で
快楽漬けにして
飼ってあげるわ♡

あなた達2人が
お互いの精を
身体に取り込むと
淫紋を通じて
あたしにも精気が
流れてくるの

!?

だから
2人で思う存分
気持ちよくなってね♡

がばっ

それじゃ
二人とも
末永く
お幸せに♡

ズゥゥゥン…

ゆう君…!!
大丈夫…?

うん…
なんとか…

よかった…

でも
どうしよう…

真っ暗だし
身体も動かない…

まってね

今魔法で
明かりを付けるよ

……!!

魔法は使えそう!?

杖が無いから

本当に簡単な
魔法だけなら…

ライティング!!

んっ…

ポゥン

……
……っ!?
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ

ゆう君!?
おち…
おちんッ!!
おまたっ…
当たって…!!
ご…ごめんっ
身体が全然動かせなくて…
あぁぁぁぁっ

脱出!!
脱出しなきゃ!!
ふんっ…!!
ふん…っ!!
グポッ
グポッ
グポッ
グポッ
ああっ
お姉ちゃんっ動いちゃだめっ!!
落ち着いてっ…

密着してるのに
ぬちっ♥
ぞく
ぞく
ぞく
ぞく
ぞく
そんなに動いたら…っ
くちゅ
くちゅ
ぬちっ♥

にゅるんッ
あっ…

ゆ…
ゆう君!?
はー――っ…
はぁ――っ…
ぞく…
ぞくっ
今もしかして…
おちんちん入っちゃった!?
きゅうッ
きゅん…♥
きゅうッ♥
あ…ッ
あぁぁ…
ごめんっ…
今抜くねっ…
ジッ
ジッ
ジッ
お姉ちゃん!! 動かないでっ!!
今はおちんちん刺激しないで!!
ぐぽっ♡
ぐぽっ♡
ぐぽっ♡
ぐぽっ
ぐぽっ
ああぁっ
その動きだめっ…!!
そんなにいっぱい前後に動いたら…
ぼくもう…っ
ちゅこっ♡
ちゅこっ♡
ちゅこっ♡
ちゅこっ♡

射で精るっ…!!

ゆうくんっ…!?

どぴゅっ

びゅるるるっ!

びくんっ

ん…ゆう君の精子中で出てる…

あぁ♡

あぁ♡

あぁ♡

あぁッ♡

あたし達ただの幼馴染なのに…

こんな…

ぞくっ…

ぞくっ…

ぞくっ…

ぞくっ…

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

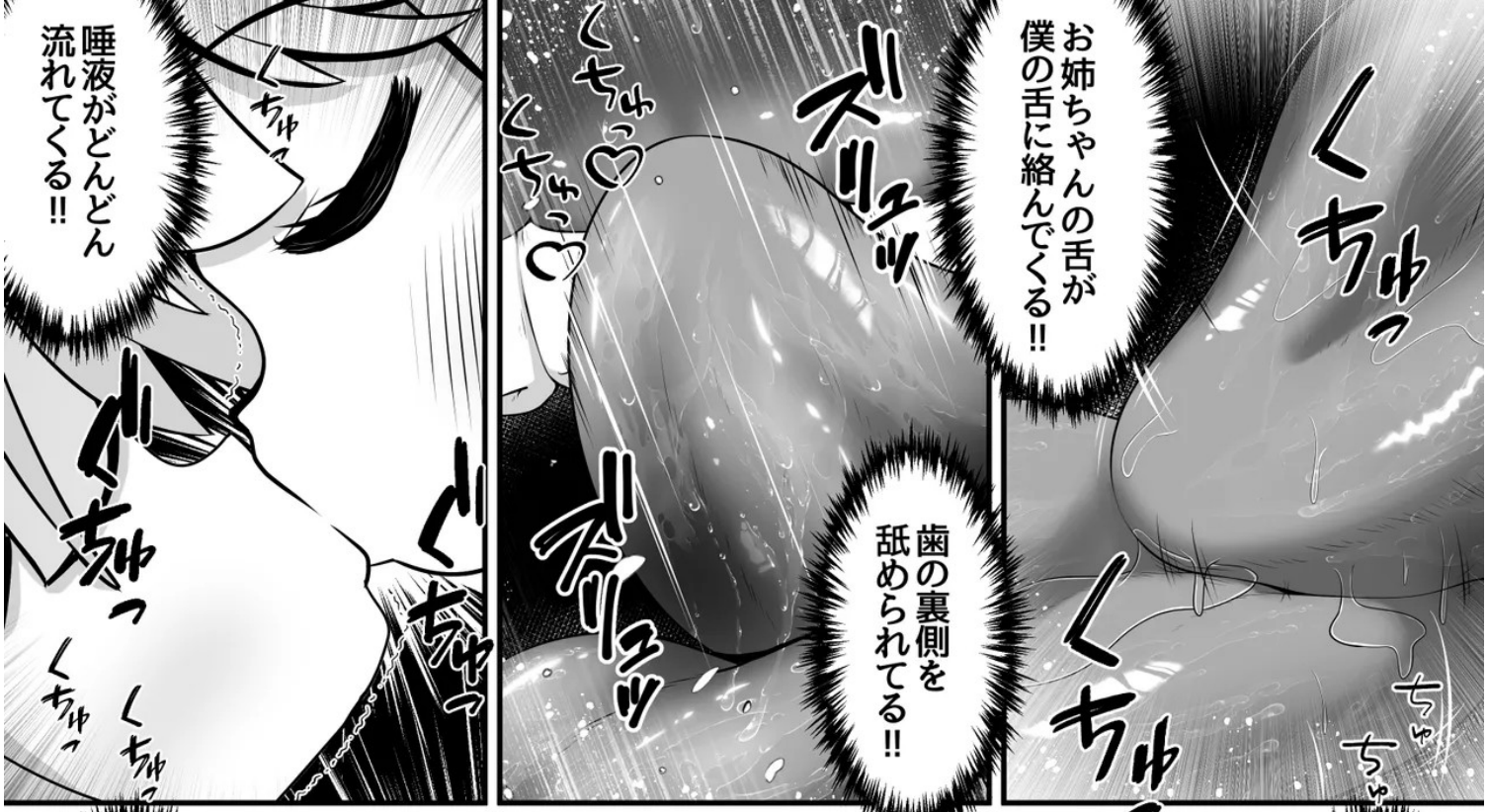
ハアッ

ひうっ…!?

お腹の紋章が急に明るく…
はーっ…
キューンンンンンンンン
はーっ…
はーっ…
あ…
ゆう君…これやばい…
どうしよ…
ずくっ♡
ずくっ♡
ずくっ♡
ずくっ♡
お姉ちゃん!? どうしたの!?
紋章が光ったら急にその…
おまたの奥が熱くなって…
ギチ…
え…?
どういう事?
急にムラムラしてえっちな気分になっちゃった…
はぁ♡
はッ♡
ぞくっ…
たぶんお腹の紋章がゆう君の精液を吸って活性化しちゃったのかも…
ぞくっ
ぞくっ
はぁッ♡
はぁッ♡
はぁ♡
はぁ♡
ええ…っ!?

ん…っ♡
ん…っ♡
きゅ
きゅうう♡
だめっ…
締め付けないでっ
今おちんちん敏感になってる!!
きゅん…♡
きゅん…♡
コプッ
きゅうッ♡
きゅうッ♡
きゅん
わざとじゃ無いのっ…
気持ち良すぎて膣内が勝手に動いちゃう…
ゆう君おねがい…
もっと精液中にちょうだい…
あっ♡
あっ♡
はッ♡
はッ♡
紋章のせいで我慢できない…
きゅん
きゅん
くちゅ
くりっ
くりっ
くちゅッ
くりっ
くりっ
くちゅッ
だ…駄目だよ…
僕達ただの幼馴染なのに…
はッ♡
はぁッ♡
赤ちゃんできちゃうよっ…

だめなの…我慢できないっ
赤ちゃんできてもいいっ♡
はーっ
はーっ
はーっ
そんな事言ったって…
僕たちキスすらした事ないのに…
じゃあキスするっ…!!
えっ!?
んんーーーっ
ばーーーっ
ちゅ
ちゅっ
がばっ
お姉ちゃん!?
舌が…!!
お姉ちゃんの舌が僕の口の中に…!!
フゥーーーっ
ちゅ
ちゅ
ちゅ


お姉ちゃんの舌が僕の舌に絡んでくる!!
くちゅっ
くちゅっ
ちゅ
ちゅ
歯の裏側を舐められてる!!
ズリュッ
ズリュッ
くちゅっ♡
くちゅっ♡
唾液がどんどん流れてくる!!
ぐちゅっ
ぐちゅっ
くちゅっ
くちゅっ

僕の知ってるキスと違う…!!
キスで溺れちゃう!!
ん…ッ
こんなに濃厚なキス
僕たちみたいなただの幼馴染がしていいキスじゃないっ!!
んッんッ
ちゅ
ちゅっ
ちゅぅ
ジッ
ジッ
きゅうううう♡
びくッ
びくッ
射精したばっかりなのに
キュ
また…っ!!

ちゅ
ちゅっ
ちゅう
ちゅ
ん゛ッ
ん゛ッ
ちゅ
ちゅっ
ちゅう
ちゅ
ちゅ
ちゅっ
ちゅう
ちゅ
ちゅ
ちゅ

また精子出てる…
あったかい…♡
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
何度も射精してるはずなのに
精子の勢いが収まらない…!!
はーっ
ぎゅっ
どくんっ
どくんっ
どくんっ
どくんっ
ドロォ…
僕の身体も紋章の魔力で変になってるんだ…
お姉ちゃん！
このままだと僕たち大変な事になっちゃう!!
はーっ
はーっ
なんとかして脱出しよう！

え…？

ずーーっと
このまま2人で
気持ちよく
なるほうが

よくない？♥

……!?

やばい…

絶対
やばい!!

お姉ちゃん
思考まで
おかしくなってる

はぁッ♡

もっとせーしちょうだい♥

はゃくっ♡

僕だけでも
正気を保たないと…

このまま一生
2人で…

はッ♡

はぁ♡

ズッ
ズズズ
ズズ
はぁッ♡
はぁッ♡
はぁッ♡
はぁッ♡
びくんっ
びくんッ
ずるるるーー
ずるぶッ
んッッ
あっ♡
あッあッ
あぁあ
!?
気持ちいいの増えた♡
ぐちゅっ♡
ぐちゅっ♡
ぐぽっ
ぐぽっ
お尻の穴に…触手が入ってきた!!

だめ!!
僕の中に
入らないで…!!

みち
みち

めりっ

そこは
入口じゃないッ!!

ぬぷっ♡
ぬぷっ♡

ぐぽっ

ああああっ
お尻の穴が
拡がっちゃう!!

きゅうッ

んんっ…!?

トン
トン

んッんッ
ふ…
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

射精しても
射精しても
射精欲が
全然消えない……!!
ぎっ
ぎっ
ぐちゅっ♡
ぐちゅっ♡
ドクンッ
ドクンッ
ガくっ
ガくっ
ガくっ
ガくっ
プシュッ
プシュッ
プシュッ
ゴクゴク…
ガくっ
ガくっ
ちゅぱっ♡
触手がのせいで
身体が勝手に動いて…
気が付いたら
僕のおちんちんが
お姉ちゃんの身体の
どこかの穴に射精してる…

いったい何時間…
いや…何日たったのか…
時間の感覚が全くない…
魔力のせいか喉も乾かないしお腹もすかない…
ぞくぞく…
ぞくぞく…
お姉ちゃん…ごめん…
僕…また…
ん…♡
大丈夫だよ♡
はぁ♡
ぶるるっ
はぁ♡
精液もおしっこも
僕の身体から出るもの全部
はぁ♡ぞくぞく…
はぁっ♡ぞくぞく…
お姉ちゃんが受け止めてくれて…
僕たち二人で一つの生命になったみたい…

もう助けなんて来ないし

自力で脱出もできる気がしない…

キュンッ♡

キュンッ♡

ぎゅーっ

ぎゅっ

ぎゅっ

それなのにお姉ちゃんは

すっごく幸せそうで…

僕ももう

どくんっ

どくんっ

諦めていいかな…

二人とも
堕ちた様ね♡

思った通り
二人とも

とってもエッチな
おませさんだったみたい♡

うふふ…

ずるぅ〜〜

ボコッ

あたしが滅ぶまで

3人で幸せに
暮らしましょうね…♡

とくん

パァッ

おしまい